

# 令和8年度 第1回 明正小学校運営協議会報告

実施日時：令和8年4月30日 10：30～12：30

於 ミーティングルーム

出席者：白井校長、石神（学識経験者）、稲葉（地域）、早乙女（PTA）、坂出（元PTA会長）、辻（元青少年委員）、林（PTA）、藁谷（地域）

事務局：栗田副校長、高貝副校長

## ○ 学校長あいさつ

略歴紹介、地域とのかかわり、教育環境の改善への取組の実績など

## ○ 委員長選出

今年度の委員長に坂出氏を選出

## ○ 学校運営の基本方針の承認

学校長より本年度の学校経営構想について説明があり、各委員が意見を述べたのち、本年度の基本方針が了承された。

### 【主な意見】

- ・卒業生や元保護者が現在も多く住んでいる地域である
- ・子どもが困ったときにまわりの大人に声をかけられるような地域づくり
- ・学校の外でも高学年が低学年に声をかけてくれるいい関係がある
- ・居場所づくり、ほっとルームなどの取り組みが評価できる
- ・地域から学校への情報交換ももっと積極的に行った方が良い
- ・教育に関心の高い地域なので、もっと学校をサポートできるのでは
- ・学校の状態は良好、引き続き構想の実現に尽力してほしい

## ○ 明正小学校運営協議会のビジョンについて

「地域のコミュニティづくりに貢献できる学校」という区教委が定めたテーマについて意見交換した。

すでに公立小学校そのものが保護者に「地域」を意識する最初のきっかけにな

っている。基本方針の意見交換でも地域をテーマにした意見が出された。以上をふまえて次回以降も継続して議論を続ける。

#### ○ 活動グループについて

学校活動にかかわる保護者・地域などのボランティアについて、今年度から改めて「活動グループ」として明確に設置し、定期的に活動報告を教育委員会に提出することとなった。

副校長、支援コーディネーターが調整した案が示され、下記の活動グループを設置することとした。

- ・ 教育活動サポート（体力テストお手伝い、出前授業など）
- ・ 学習支援（放課後学習）
- ・ 漢字検定（明正を準会場として漢検を実施）
- ・ 学級文庫ボランティア
- ・ めいせいワークショップ（9月開催予定）
- ・ 「砧の学び舎」連携（砧中Kinuta Seedとの連携）

また、保護者以外のボランティア要員として、「めいせいサポーター」（卒業生保護者・地域のサポーター登録）を活用することが議論された。

#### ○ 学校評価について

本年度より学校運営協議会で学校評価を行うこととなった。過去の委員会で活動していた委員などからこれまでの取り組みを聞き、本年度の学校評価について議論した。

アンケートの実施については、昨年項目をなるべく残して比較できるようにする方針が決まり、次回協議会で検討を深め9月初頭に決定することとした。保護者のアンケートの回収率アップについて重点課題として議論した。

#### ○ その他

委員全員に登校時に着用するよう名札が配布された。

本年度からの制度改定に合わせて、学校運営や地域連携にかかわる「学校運営協議会」の委員、「支援コーディネーター」の名前もPTA広報誌に載せていた

だくようPTAに依頼した。

○ 次回協議会 6月23日 9:30~11:00